

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2011年2月

コミッティ活動

Regulatory: 担当 森田(tmorita@isda.org)

Credit Derivatives

2月25日、Credit CCP ワーキンググループは、清算会員の破綻により CCP に損失が生じた際の清算会員の無限責任に関する問題の解決を目的とする討議資料を本邦金融庁に提出した。この討議資料は、CCP のデフォルト・マネジメント・プロセスについて2010年12月までワーキンググループメンバーで話合われた内容に基づく見解を要約したものであり、本邦における CCP の枠組みを構築する方向性を提案するものとなっている。

Risk Management: 担当 森田(tmorita@isda.org)

2月8日、Japan Risk Management Committee のメンバーに対して、バーゼル III で討議が行われている規制資本に関する最近の動向に関するアップデートが行われた。内容は、バーゼル委により公表された「銀行の清算機関向けエクスポージャーに対する資本賦課」の市中協議文書とそれに対して提出された ISDA の意見書の内容など。

Collateral / Operations: 担当 森田(tmorita@isda.org) / 難波(knamba@isda.org)

2月28日、ISDA は Confirmation, Portfolio Reconciliation および Portfolio Compression Requirements に関する米商品先物取引委員会 (CFTC) の規制案に対する意見書を提出した。本意見書には、ポートフォリオ・リコンシリエーションやコンファメーションに関する基準として提示された紛争解決タイミングの実現可能性やクロスボーダー取引に対する域外適用といった、本邦メンバーから挙げられた懸念や意見も反映されている。

2月9日、ISDA はポートフォリオ・リコンシリエーションと紛争解決に関する上記 CFTC 規制案の域外適用についてメンバーが有する意見と懸念について伝えるため、金融庁と会合を行った。

Credit Derivatives: 担当 難波(knamba@isda.org)

Japan DC Determinations

2月16日、ISDA は、株式会社イトーヨーカ堂 SHC、株式会社日本エアシステム、株式会社日本航空、株式会社日本航空ジャパン、近畿日本鉄道株式会社、株式会社丸井の各社に関してそれぞれ挙げられていた Historical Succession Event 関連の質問に対する Japan DC の決定を発表した。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

Equity Derivatives Committee (英語による電話会議)	3/16
Accounting Committee (日本語による会議)	tbc
Collateral Committee (日本語による会議)	tbc